

霊路地探険

湧き水あふれるせせらぎの里 / 日高町・十戸

さらさら、ぶくぶく、きらめく水音
県内随一といわれる豊かな清水が
ニジマスやワサビを育む

国道482号線、神鍋高原へ向かう稲葉川のほぼ中間地点、日高町十戸を歩く。十戸の清水は神鍋高原に降る雨や雪解け水が約2万年から3千年前の間に神鍋火山群の噴火によってできた溶岩の断層をくぐって湧き出る伏流水で、主に大池、中の池、小池、堂の川と十戸滝の5ヶ所から湧出している。測量が可能な大池、中の池、小池からは1秒間に600〜700リットル、ドラム缶約3本も

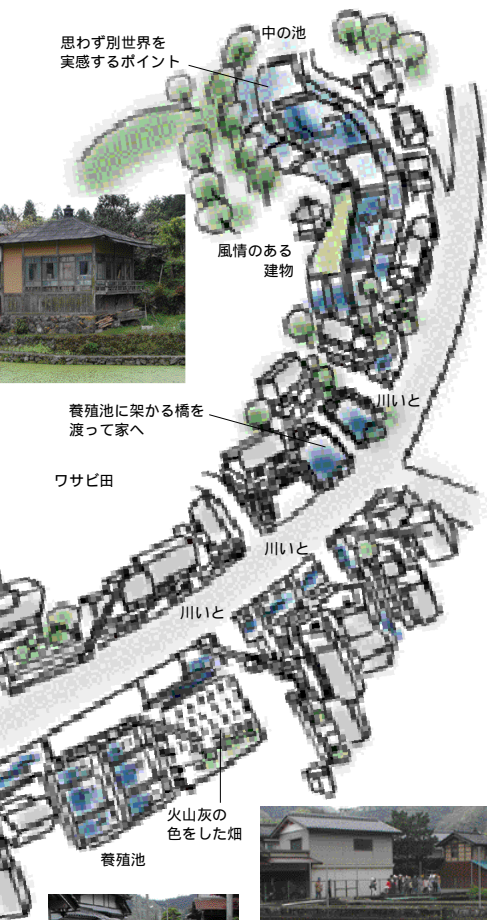
の水が絶えず湧き出し、県内随一といわれる水量を誇っている。水温は11〜13度、清水の恵みを活かして、ワサビの栽培やニジマスなどの養殖がおこなわれ、豊かでおいしい水は日高町の上水道にも利用されている。ワサビ栽培の歴史は古く、約280年前の享保年間に領主に献納したと伝えられている。ワサビは通常、海拔200メートル以上の涼しい清流にしか育成しないが、十戸

は海拔約100メートル、日本一海拔の低い場所での栽培といわれている。湧き水の二つ、小池の水源付近にワサビ田があり、種の採取、春と秋の播種、育苗、定植と、収穫までの1年間、手間と労力をかけた栽培を繰り返している。出荷先は主に大阪市場、肥料などを加えることなく、湧き水だけで栽培しているのも自慢だ。

要が多かったのは昭和45年頃だが、その後は、技術向上に取り組み、自然界では年1回しかしない産卵も春や夏にも自家採卵を可能にした。現在、7軒が養殖業に携わり、年間生産量は約40トン、釣り堀用やキャンプの食材として出荷している。ニジマスの他にもイwana、アマゴなど清流にしか生息しない魚の養殖もおこなっている。

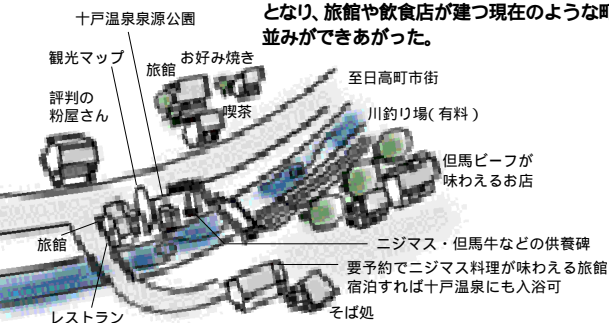
養殖業は、大正12年頃から円山川で捕獲した鮭の卵を採取し、ふ化育成に取り組んだことにはじまり、ニジマスの養殖は昭和初期からおこなわれるようになった。高級魚として珍重され、一時期は海外へも盛んに輸出された。最も需

国道沿いは、昭和40年頃にニジマスの川釣り場が開設されたのをきっかけに大盛況となり、旅館や飲食店が建つ、にぎやかな町並みができ上がった。その一方、集落の中に入り込むと、民家を縫うように清らかな水路が流れ、のどかで



十戸(日高町)

神鍋高原に降る雨や雪解け水が地下をくぐり、5ヶ所の湧き水から豊かできれいな水が湧き出る。水温は11〜13度、上水道にも利用され、清水の恵みを活かしてワサビの栽培やニジマスなどの養殖がおこなわれている。昭和40年頃に川釣り場が開設され、大盛況となり、旅館や飲食店が建つ現在のような町並みができあがった。



Time is Money. —時は金なり—

あなたの時間を有効に

たんぎんダイレクト インターネットバンキング
モバイルバンキング
テレホンバンキング

いつでも どこでも あなた自身が銀行です。

地域とともに発展する

但馬銀行

<http://www.tajimabank.co.jp/>

小池の弁財天の近くで。



野菜などを洗う現役の川いと夏はスイカやビールを冷やすことも。

国道からわずか数メートル入った民家の軒先にある湧水地、堂の川。「冷たくて旨い」探険隊員も順番に飲んでみる。

中の池の湧水地周辺、のどかでゆったりとした風景がひろがる。

水量が豊かで流れも早い。藻の緑も鮮やか。

ワサビ栽培の北村政之さんに話を聞く。足元からぶくぶく湧き水の音がする。

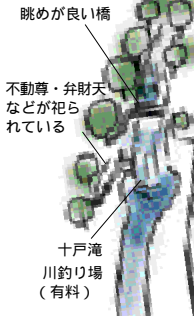


至神鍋高原（平成15年秋には蘇武トンネルが開通予定・至村岡へ）

ゆったりとした風景がひろがる。野菜を洗ったりする生活用水、昔ながらの川いとも健在。コンクリートで固められた表情ではなく、苔むした石垣、砂利の川底に水草が自生し、豊かな水量は流れが速くよどみが無い。水辺の風情がなるとも良い。

十戸を歩くとさまざまな水音に出会う。滝や溪流の近くではドウドウと響く川音、養殖池では時折ひちゃんとしんぷんが跳ねる音、ワサビ田ではぶくぶく湧き出る水の音、水路ではさらさら、きらめくような水音が奏でられる。夏には、清流にのみ繁殖するキ

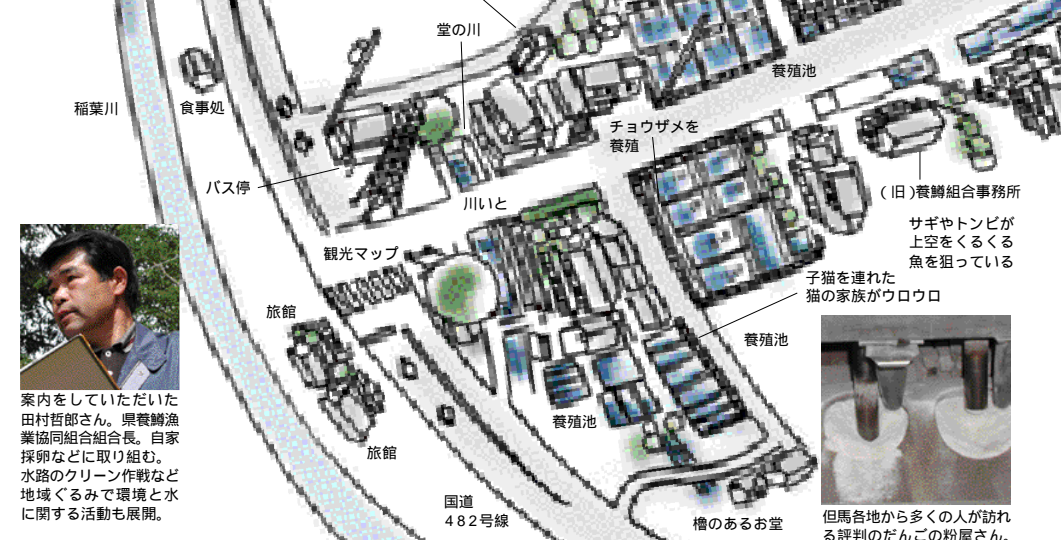
ンボウゲ科の多年草、梅^{ばい}花^{いか}藻^もの白^{しろ}い可憐な花もゆらめいている。協力：日高町・十戸のみなさん
裏路地探険隊員募集
8月24日土曜父町探険
宿場町のなごり、鯉のまち養父市場を歩く
*実施日の10日前までに、10ヶ所掲載の〒2編
集部へ住所・氏名・年齢・電話番号・裏路地
参加希望との書きの上、ハガキでお申し込み
ください。開催は午前中、現地集合、現地解散
となります。申込締切日後、案内を参加し希
望の方へ送付致します。



眺めが良い橋
不動尊・弁財天などが祀られている
十戸滝
川釣り場（有料）



人影にニジマスが寄ってくることも。池の表面がざわざわ波立つさまは圧巻。



案内をしていただいた田村哲郎さん。興養鱒漁業協同組合組合長。自家採卵などに取り組み。水路のクリーン作戦など地域ぐるみで環境と水に関する活動も展開。



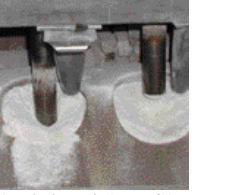
溪流の眺めが良い橋。



十戸滝、滝壺は湯くことがない。



京阪神からも太公望が訪れる川釣り場。



但馬各地から多くの人を訪れる評判のだんこの粉屋さん。ウオンウオンと大きなベルトが回り石臼で粉を挽く。かつては水車が使われていた。



ニジマスの甘露煮



Messe 2002

海の生きものたちの食卓

2002年4月 - 2003年3月

いたたきます。

本会館のウラ側にも見えます

バックヤードツアー
お申し込み受付中

1月15日(土) 11:00から14:00
¥2000(税込)が参加費です



神戸マリンワールド

兵庫県神戸市東灘区1-1-1 電話 078-253-2200 <http://www.marine-world.jp>